

防火壁：

火災局地化のために

Fire wall that prevents fire from spreading out

世田谷火災の前、防火壁は局内マンホールととう道との間だけに設置されていた。火災以後は単独とう道と共同溝の接続点などにも追加設置され、ドアも感知器で自動開閉するように変更された。細径ケーブル用パッキングの適用など、機構の強化も行われた。

局内マンホール用防火壁の概要図

